

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	コスモ療育クラブ ファミリア		公表日		2025年2月14日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	○		法令に遵守したスペースの確保を行なっています。	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	○		法令に遵守し、適切な職員配置を行なっています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	○		お子様の状況に合わせた環境設定を行なっています。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	○		使用した道具の消毒・清掃を定期的に行なっています。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	○		ジョイントマット等で仕切りを作っています。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		月1回以上の職員の個人面談を行ない、目標達成に向けたPDCAサイクルを回しています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		保護者の方に事業所評価のアンケートに記入していただいています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		支援内容の振り返りや月1回担当者会議等で話し合う時間を設け、職員が話す機会を作っています。	
	9	第三者による外部評価を行ない、評価結果を業務改善につなげているか。		○	同法人内の専門家に来ていただき、評価やアドバイスをしていただいています。	今後東京都の第三者評価機関に依頼していく予定です。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		支援の質の向上に向けて、月に1回以上所内で研修を実施しております。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	○		支援プログラムを作成させていただき、ホームページにて公表させていただいております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行ない、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	○		計画期間毎に面談及びアセスメントをさせていただき、児童発達支援計画を作成させていただいております。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		月1回担当者会議を行ない、児童発達支援計画を作成するにあたり計画や目標の共有・意見交換等を行っています。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		児童発達支援計画を確認してから活動プログラムを決めております。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		お子様の様子や状況を確認させていただくためにアセスメントツールを使用して確認しております。	
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	○		ガイドラインの内容を基に、具体的な目標や支援内容を設定し児童発達支援計画を作成しております。	
	17	活動プログラムの立案をチームで行なっているか。	○		週案や各活動プログラムの立案・確認する会議を週1回以上行なっております。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	○		活動プログラムの立案の際に、お子様の様子や状況も確認し固定化しすぎないようにしております。	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	○		お子様の状況や様子を確認・共有して児童発達支援計画を作成しております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行ない、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		打ち合わせの時間を作り、情報の共有を行っております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行ない、その日行われた支援の振り返りを行ない、気付いた点等を共有しているか。	○		気づいた点等を会話する時間を設け、業務報告としてまとめています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		取り組み内容について毎回記録を取り、職員同士で確認や振り返りを行っております。	
	23	定期的にモニタリングを行ない、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行なっているか。	○		計画期間毎に面談及びアセスメントをさせていただき、計画の見直し及び更新をしております。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		情報の共有をした児童発達支援管理責任者が参画しております。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		支援をする場合は各関係機関と連携を行えるよう連絡系統を整理いたします。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行なっているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		保護者の方や相談支援事業所との情報共有の中で、各関係機関との連携を図っております。	スムーズに移行できるような支援として、必要に応じて各関係機関と支援内容等の情報共有と相互理解を図ってまいります。
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		保護者の方や相談支援事業所との情報共有の中で、各関係機関との連携を図っております。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行なっているか。	-	-	-	-
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	-	-	-	-
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等積極的に参加しているか。	-	-	-	-
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	○		必要に応じて関係機関と連携を図れるよう連絡をさせていただいております。	各関係機関と支援内容等の情報共有と相互理解を図ってまいります。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	○		散歩や近隣施設に行く機会を作り、その中で一緒に遊ぶ・順番を待つ等の関わる機会を作っています。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		事業所として送迎をしていないのですが、保護者の方に送迎していただいた際に現場を見ていただき様子や状況等を共有しております。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行なっているか。	○		無理のない程度にご自宅で取り組める内容を職員よりご提案させていただきます。	機会を見て研修の機会を設定し、日々の支援の内容についてフィードバックや情報提供を行なわせていただきます。	
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行なっているか。	○		契約時や必要に応じて書面を基に説明させていただいております。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		計画期間毎に面談及びアセスメントさせていただいたことを書面にまとめてお渡しし、保護者の方に同意を得てから児童発達支援計画の作成をしています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行ない、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	○		児童発達支援計画をご確認していただく際に、支援内容の説明をさせていただく機会を設けています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に対応し、面談や必要な助言と支援を行なっているか。	○		事業所として送迎をしていないのですが、保護者の方に送迎していただいた際や電話にてご要望に即した助言や支援を行っております。	

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	○	父母の会や保護者会等は現在行っていないのですが、職員と情報共有をさせていただく機会を儲けさせていただいております。	必要に応じて保護者の方向士の交流する機会を設ける予定です。
	40	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○	相談や申し入れがあった際には、迅速に職員間で共有し適切な対応を心がけて支援しております。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	○	ホームページや掲示物で活動内容や施設情報を公表させていただいております。	掲示物やホームページ、配布物により活動報告や情報発信を行ないます。
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○	個人情報保護法を遵守し、取り扱いには細心の注意を払っております。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○	視覚支援や書面にて情報伝達できるようにしております。	
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	○	近隣の方との交流はないのですが、適宜外出する機会を設定し近隣施設にて活動しております。	必要に応じて地域住民の方と交流できる場を作る予定です。
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	○	各種マニュアルを策定し目に見える場所に配置しております。また月1回以上避難訓練を実施しております。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行なっているか。	○	月1回以上避難訓練を実施しております。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	○	契約時にアセスメントとして服薬等のお子様の状況を書類に記入させていただいております。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	○	食事の提供を基本的には行なっておりません。	食物アレルギーのあるお子様につきましては、医師の指示書を基に対応する体制を整えます。
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○	安全計画を作成し、有事の際の動き方について訓練等を行なっております。	
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	○	安全計画に基づき避難訓練等を行なっております。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○	事例をまとめて共有する書式に記入していきます。	
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○	マニュアルを基に職員全員に研修を行ないます。		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○	やむを得ず身体拘束を行う場合には委員会での決定、保護者の方の了解を経て児童発達支援計画に記載します。		